

第75回 税理士試験

〔 財務諸表論 〕

解答速報

第75回 税理士試験 財務諸表論

Z-75-B [第一問] 解答

問1

(1)

a	ア
---	---

(2)

b	ウ
---	---

問2

(1)

帳簿価額

(2)

A、	「引当金処理」とは、有形固定資産の耐用年数到来時に解体、撤去、処分等のために費用を要する場合、有形固定資産の除去に係る用役（除去サービス）の費消を、当該有形固定資産の使用に応じて各期間に費用配分し、それに対応する金額を負債として認識する会計処理である。
B、	「引当金処理」の場合、「資産負債の両建処理」とは異なり、有形固定資産の除去に必要な金額が貸借対照表に計上されないことから、資産除去債務の負債計上が不十分であるという問題点がある。

問3

(1)

a	交換
---	----

(2)

b	オ
---	---

(3)

イ

(4)

資産に対する支配とは、当該資産の使用を指図し、当該資産からの残りの便益のほとんどすべてを享受する能力（他の企業が資産の使用を指図して資産から便益を享受することを妨げる能力を含む。）をいう。
--

▶予想配点◀

問1	(1)…2点	(2)…2点	
問2	(1)…2点	(2)A…5点 B…4点	
問3	(1)…2点	(2)…2点 (3)…2点 (4)…4点	合計25点

Z-75-B [第二問] 解 答

問 1

(1)

①	2,550	千円	別解：2,670千円
②	16,450	千円	
③	41,100	千円	別解①：44,220千円 別解②：44,100千円

(2)

年金資産は退職給付の支払のためのみに使用されることが制度的に担保されていることなどから、これを収益獲得のために保有する一般の資産と同様に企業の貸借対照表に計上することには問題があり、かえって、財務諸表の利用者に誤解を与えるおそれがあると考えられるためである。

(3)

過去勤務費用の発生要因である給付水準の改訂等が従業員の勤労意欲が将来にわたって向上するとの期待のもとに行われる面があるためである。

問 2

(1)

①	210	千円
②	13,000	千円

(2)

a	ウ	b	カ
---	---	---	---

(3)

製品マスターは、それ自体が販売の対象物ではなく、機械装置等と同様にこれを利用（複写）して製品を作成すること、製品マスターは法的権利（著作権）を有していること及び適正な原価計算により取得原価を明確化できることから、無形固定資産として計上されるのである。

▶予想配点◀

問 1 (1)…各 2 点 (2)… 4 点 (3)… 3 点
 問 2 (1)…各 2 点 (2)…各 2 点 (3)… 4 点 合計 25 点

Z-75-B [第三問] 解答

貸借対照表

×5年3月31日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	(1,289,809)	I 流動負債	(392,540)
現金及び預金	(① 201,915)	支払手形	(106,208)
受取手形	(① 223,970)	買掛金	(① 134,700)
売掛金	(① 538,720)	1年内返済予定長期借入金	(① 15,000)
商品	(① 334,177)	リース債務	(4,460)
未収収益	(① 250)	未払金	(① 9,508)
貸倒引当金	(① △ 9,223)	未払費用	(① 6,687)
		未払法人税等	(① 53,417)
		未払消費税等	(① 28,500)
		前受金	(10,360)
		賞与引当金	(① 22,500)
		役員賞与引当金	(① 1,200)
II 固定資産	(946,956)	II 固定負債	(1,135,972)
有形固定資産	(467,888)	長期借入金	(① 120,000)
建物	(① 403,155)	[長期リース債務]	(① 13,380)
構築物	(35,900)	社債	(① 952,500)
器具及び備品	(① 10,993)	退職給付引当金	(① 50,092)
リース資産	(① 17,840)	負債合計	(1,528,512)
		純資産の部	
無形固定資産	(15,000)	I 株主資本	(705,313)
借地権	(15,000)	資本金	(317,500)
		資本剰余金	(69,150)
		資本準備金	(67,500)
		[その他資本剰余金]	(1,650)
		利益剰余金	(325,013)
投資その他の資産	(464,068)	利益準備金	(25,000)
投資有価証券	(① 154,200)	その他利益剰余金	(300,013)
[関係会社株式]	(① 251,000)	繰越利益剰余金	(300,013)
[長期預金]	(① 20,000)	自己株式	(△6,350)
[繰延税金資産]	(① 36,368)	II 評価・換算差額等	(2,940)
破産更生債権等	(① 6,220)	[その他有価証券評価差額金]	(2,940)
貸倒引当金	(① △ 3,720)	純資産合計	(708,253)
資産合計	(2,236,765)	負債及び純資産合計	(2,236,765)

損益計算書

自 ×4年4月1日

至 ×5年3月31日

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		(1 3,744,057)
売上原価		(1 2,997,055)
売上総利益		(747,002)
販売費及び一般管理費		(1 388,279)
営業利益		(358,723)
営業外収益		
受取利息	(1 335)	
受取配当金	(1 1,200)	
為替差益	(1 200)	
(雑収入)	(1 291)	(2,026)
営業外費用		
支払利息	(1 8,777)	
社債利息	(1 10,000)	
(株式交付費)	(1 1,500)	
その他営業外費用	(1,000)	(21,277)
経常利益		(339,472)
特別利益		
固定資産売却益	(1 6,634)	(6,634)
特別損失		
棚卸資産評価損	(1 23,400)	
貸倒引当金繰入額	(1 3,720)	(27,120)
税引前当期純利益		(318,986)
法人税、住民税及び事業税	(1 101,369)	
過年度法人税等追徴税額	(1 1,567)	
法人税等調整額	(1 △ 14,372)	(88,564)
当期純利益		(230,422)

別解：販売費及び一般管理費 390,139千円

貸倒引当金繰入額（特別損失） 1,860千円

株主資本等変動計算書

(単位：千円)

ア	1	300
イ	1	△ 4,300
ウ	1	230,422
エ	1	1,650
オ	1	6,350
カ	1	17,500
キ	1	2,590

【配点】 1×50カ所 合計 50点

▶予想配点◀

解答中に記載してあります。

●合否のポイント

今回の本試験は、第一問及び第二問ともに、テキストで取り上げられている基本的な内容が中心に出題されており、基本を丁寧に積み重ねてきた受験生にとっては、努力がそのまま得点に結びつく問題であった。第三問は比較的取り組みやすい問題であり、正確な解答が求められる内容であった。

なお、各問の予想合格ラインは以下のとおりである。

●合格ライン

〔第一問〕

「財務会計の概念フレームワーク」、「資産除去債務に関する会計基準」及び「収益認識に関する会計基準」に関する出題であった。テキストを用いて理解を深めていれば十分に対応できる問題である。

問1

(1)及び(2)については、2点ずつ確保したい。

問2

(1)については、2点確保したい。

(2)Aについては、3点確保できていると有利である。Bについては、4点確保したい。

問3

(1)及び(2)については、2点ずつ確保したい。

(3)については、2点確保したい。

(4)については、得点出来なくても問題ないと思われる。

以上のことから、ケアレスミス等も考慮し、予想配点による配点で16～19点が合格ラインになるとと思われる。

〔第二問〕

「退職給付に関する会計基準」及びソフトウェアに関する出題であった。対策していた論点も多く含まれており、高得点が十分に狙える問題である。

問1

(1)については、6点確保したい。

(2)については、4点確保したい。

(3)については、3点確保したい。

問2

(1)については、2～4点は確保したい。

(2)については、4点確保したい。

(3)については、3点は確保したい。

以上のことから、ケアレスミス等も考慮し、予想配点による配点で20～22点が合格ラインになるとと思われる。

〔第三問〕

今回の本試験は、受験生にとって比較的取り組みやすい構成であったといえる。以上のことから、ケアレスミスを考慮し、予想配点による採点で39点～43点程度が合格ラインになると考えられる。

合計得点でのボーダーラインは、予想配点による採点で75～84点、85点が合格確実と考えられる。

●税理士試験後の受験プランニング

TAC 配点での得点	答練等での成績	次年度のコース選択案
75 点以上	—	次の科目に進みましょう。
69 点～74 点	—	次の科目に進むことをおすすめします。なお、不安な方は「年内上級講義＋上級コース」で実践力を養成してください。
63 点～68 点	平均点以上	「年内上級講義＋上級コース」で実践力を養成してください。なお、学習時間を確保できる方は次の科目も受講しましょう。
	平均点未満	「基礎マスター＋上級コース」で基本項目の再確認を行いましょ。
62 点以下	—	「基礎マスター＋上級コース」で基本項目の再確認を行いましょ。



夏の税理士オンライン特別セミナー

～簿記・財表・法人・所得・相続・消費～ 科目別攻略 Zoom セミナー

要予約

※各セミナー
先着400名まで

Zoomでライブ配信！



ご予約はこちら

税理士試験は科目ごとに出題傾向が大きく異なるため、TACでは科目別に「合格戦略」を立てて教材・カリキュラムを制作し、講義を展開しています。当Zoomセミナーでは、簿記・財表・法人・所得・相続・消費の6科目について、各科目の学習内容、試験傾向、学習上のポイント等を担当講師が解説するとともに、8月・9月に開講する各コースについてご案内します。また、セミナー終了後には、ZoomのQ&A機能を使用した質疑応答も行います。当セミナーで疑問や不安を解消して、スムーズに学習をスタートさせましょう！

セミナー内容

- 科目の特徴(学習内容・試験傾向・学習上のポイント)
- 8月・9月入学コースの紹介
- 質疑応答

こんな方に オススメ

- はじめて該当科目を学習される方
- 科目選択や受講するコースをお悩みの方
- 該当科目の学習にあたって疑問や不安をお持ちの方

●開催日時及び担当講師

簿記論	財務諸表論	法人税法
8/16 (土) 10:00～11:00	8/19 (火) 19:30～20:30	8/22 (金) 19:30～20:30
河井 翔太 講師	渡辺 俊宏 講師	松田 好孝 講師
所得税法	相続税法	消費税法
8/18 (月) 19:30～20:30	8/24 (日) 10:00～11:00	8/21 (木) 19:30～20:30
内山 隆一 講師	阿部 史生 講師	秋山 和人 講師

※質疑応答の状況によっては、セミナー時間を30分程度延長する場合があります。

～酒税・固定・事業・住民・国徴～ ミニ税法徹底比較！

TAC 税理士講座

ホームページで配信！

ご視聴はこちら



ミニ税法(酒税法・固定資産税・事業税・住民税・国税徴収法)は、試験科目の中でも比較的学習ボリュームが少ない科目です。当セミナーでは、各科目の学習内容や試験傾向、学習上のポイントを解説し、徹底比較します。科目選択で迷われている方は必見です！

セミナー内容

- ミニ税法5科目のオススメポイント
- 科目選択の判断方法

こんな方に オススメ

- 9月からミニ税法の学習を検討されている方
- 科目選択で迷われている方

セミナー担当講師

TAC 税理士講座講師
固定資産税

松葉 貴

配信予定: 8/8(金)～



どこよりも早い分析！ この夏の就職市場を斬る！

要予約

※先着400名まで

Zoomでライブ配信！



ご予約はこちら

税理士試験が終わって1週間。今が、会計業界就活最前線です！「この夏の就活にはどんな変化が起こっているのか？」「今からでも間に合う、効果的な対策は？」などについて、夏の就職説明会の最新データから紐解いていきます。他業界に比べて変化の激しい会計業界。最新の情報収集が就職活動の勝負を決めます。今まさに就職活動中の方も、これからという方も、ぜひご覧いただきたい内容です！

セミナー内容

- 2025年の夏の就職説明会の傾向分析
- 今からでも間に合う効果的な対策
- 質疑応答

こんな方に オススメ

- 最新の会計業界の情報を知りたい方
- これから就職活動を行う際のポイントを知りたい方

セミナー担当

TAC プロフェッションバンク
人材コンサルタント

小倉 亮介

開催日時:

8/14(木) 19:30～20:30



本試験の振り返りが 次のスタートに生きる!

■本試験後の
「受験プランニング」



■令和7年度(第75回)税理士試験
「解答解説会動画」



※要申込※



8/11(月祝)
12:00より
公開予定

\\ さらに //

令和7年度(第75回)税理士試験 受験番号をご報告いただいた方に 下記の特典をプレゼント!

■令和7年度(第75回)税理士試験
「解答への道」

本試験問題の設問ごとの詳しい解説をご確認ください。

■令和7年度(第75回)税理士試験
「本試験分析会動画」

(簿記・財表・法人・所得・相続・消費)

本試験の出題傾向や難易度を分析し、受講生の出来具合を調査した上で合格ライン等について各科目の担当講師が詳しくお伝えします。

■合格者の攻略法を知る!
「科目別合格体験記」

合格を勝ち取った方々の科目別の学習法や攻略法を公開します。
今後の科目選択や学習にお役立てください。



受験番号の
報告はこちら



8/15(金)
より
公開予定

さらに

受験番号報告をいただいた方の中から

抽選で**500名**に「**選べるe-GIFT 5,000円分**」をプレゼント

※報告特典対象者への「選べるe-GIFT」のご案内は、受験番号報告時に入力いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします(2025年10月下旬送信予定)。